

臨時総会の報告 (2018 年 1 月 24 日) 桑山 事務局代行 作成

2018 年 1 月 24 日開催の臨時総会において、下記の文書を配布し説明を行いました。出席者からの異議は無く、全員の了解を得たことをご報告いたします。

■本日の臨時総会のテーマ：

2018 年 4 月以降の 3D フォーラム（三次元映像のフォーラム）の新体制・運営の考えについて説明し、会員の皆さんからのご意見を聞き、疑問点や要望にお応えすることです。

《「一般財団法人 最先端技術利用推進協議会 入会案内」のパンフレットを参照ください》

■2018 年 3 月までの状況と 2018 年 4 月以降（予定）の比較早見表

組織	任意団体（三次元映像のフォーラム）	表技協（一般財団法人 最先端表現技術利用推進協議会）の中のプロジェクト
研究会	1 年に 4 回開催	1 年に 4 回開催（予定）
見学会	適宜開催	見学会開催は可能
会誌	「3D 映像」を DVD の形式で 4 回発行	年 4 回発行は継続。配布方法は、Web 上での公開を基本とする。（国会図書館、丸善などには、DVD で納入）
会員	三次元映像のフォーラム 個人会員，賛助会員，購読会員	表技協の個人会員。3D フォーラムプロジェクトにはすべての個人会員（既存の会員を含む）が参加できる。
会費	個人会員は 8,000 円/年 で運用中。	表技協 個人会員として 6,000 円/年
委員構成	代表幹事 佐藤誠（東工大名誉教授） 監事 加納裕（ソフトキューブ） 事務局代行 桑山哲郎 【表技協事務局】限定範囲で事務局業務	→アカデミック部会 部会長 →アカデミック部会 副部会長 →3D フォーラムプロジェクト（規約に従い、4 月 1 日以降スタート予定） →表技協事務局

■金銭関係：

現在、収入と支出を精査中です。金額的には 2017 年度予算案と同程度、360,000 円前後の繰越金で 2017 年 3 月 31 日を迎える見込みです。

現在の会員が表技協会員となり 3D フォーラムの活動を継続するので、繰越金は表技協に寄付する形で会員の財産が継続されると考えています。

■参考情報（一財）最先端表現技術利用推進協議会 の部会（パンフレット参照）

- ・クリエイティブ部会
- ・ユーザー部会
- ・プロダクツ部会
- ・アカデミック部会 【新設予定】

注：現在は合同部会を 1 回/月 開催している。各部会の規模（人数）がまだ少ないため。

** 文章では説明しにくい部分があるので、口頭での質疑応答で補足させていただきます。

以上